

老朽原発うごかすな！ キャンペーン・ニュース

第20号

発行・原発うごかすな！
実行委員会@関西・福井

(連絡先)

090-1965-7102

姫路から関電本店へ 2日目

「原発はダメ 反対してくれてありがとう」

「おしやべりは加古川駅到着後にとっしておいて、一列を守ろう」「幟はトラックの邪魔にならないように白線の内側に」などの注意の後、高砂市議の井奥まさきさん、大西ゆきさんの激励のこぼれを受け、今日も元気に42人を出発です。交通量の多い国道2



元気にJR曾根駅をスタート

号線を、色とりどりの幟や赤旗が翻り、願いを届けたいと工夫を凝らしたプラカードが躍り、元気なシュプレヒコールが響く。今日も車利用者の視線を集めているようです。食堂の前でおじさんが、笑顔で手をふったり、お辞儀をしたり。「原発はダメだ。反対してくれてありがとう」というエールかな？デモ隊も嬉しくて盛んに手をふる。

また食堂、今度は焼肉店。私たちのプラカードや幟を見て「原発はどこにあるんですか」。何人かが駆け寄って説明し始める。一人でも多く原発のことを理解して貰えるいいチャンス逃がさなかったのは流石。彼女は、原発がどこにあるかは知らなくても、「原発はやめないとだめだ」と思っていたからこそ、私たちに声をかけたのでしょう。リレーデモ参加者の声。脱原発の行動は初めてという人。「同じ思いの仲間がいたのが分かって嬉しかった。福島原発事故の時は大勢の人が原発はやめなればよかったでしょう。でもニューズではほとんど知らなくなつた今、道行く車や自転車の人、歩行者たちに原発のこ



危険だからと1列のデモ (何が一級国道や!)

とを思い出して貰ういいチャンスになったと思います」。中学生のお子さんと一緒に参加のお母さん。「原発がダメだと思つたら、行動することが大事だと思う。政治を作るのは私たち。同じ世代の人と話しても、原発はダメだと思つている人はたくさんいる。でも、なかなか行動しにくいのも確か。今日参加して、こ

元気で楽しくリレーデモを成功させよう

そしてスタッフの方々に感謝します。(神戸 K)

関電原発マネー還流問題でもやもやしていたところに今回の「リレーデモ」。すごいことするんや！参加したいと思いました。今回はJR曾根からマツクスパリユー宝殿までの参加でしたが6日は最後まで歩きたいと思つています。デモを途中で抜けて参加した憲法集会で、高作正博先生は地域の問題を政治家まかせにせず市民運動こそが大切！毎日デモする「デモクラシー」と結ばれました。元気で楽しく無理せずリレーデモを成功させたいですね。

11.23(土、休)~12.8(日) 老朽原発うごかすな！リレーデモ ~高浜現地から関電本店まで~

- ◇11.23(土、休) 出発集会 (高浜現地)
- ◇12.8(日) 到着、午後2時/関電包囲大集会

れからは友達にもつと原発のことを話していこうと思つた」。民主主義の実践者ですね。最後に、デモ参加者でたった一人の若者である中学生。「僕たちの未来のために、ありがとうございませう」ときつぱり。この瞳に伝えられるように生きなくてはと思ひました。(脱原発はりまアクション R)